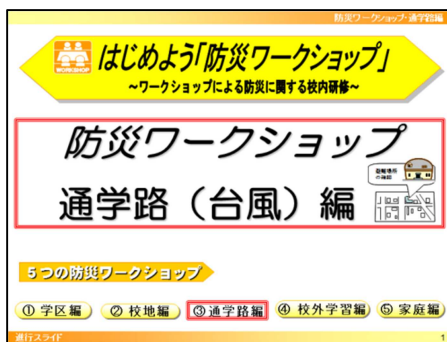


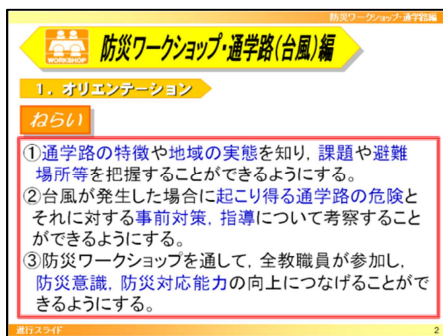
ス
ラ
イ
ド
1



進行要領例

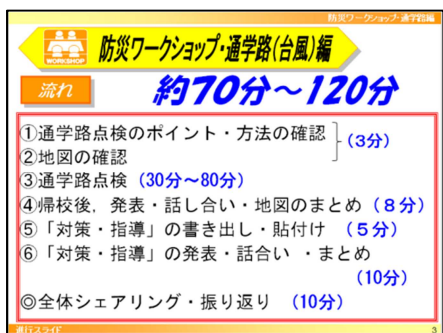
本日は5つある「防災ワークショップ」の一つ「防災ワークショップ・通学路(台風)編」を行います。自然災害の想定は台風です。まずは、ねらいと流れを確認しますので、ワークシートをご覧ください。

ス
ラ
イ
ド
2



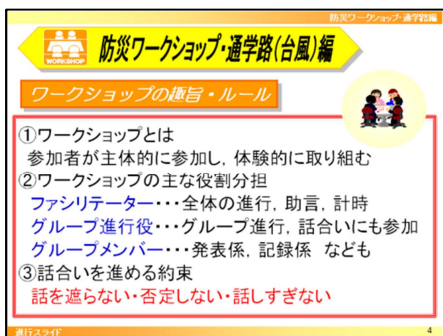
「防災ワークショップ・校地(地震)編」のねらいは3つあります。
①通学路の特徴や地域の実態を知り、課題や避難場所等を把握することができるようにする。
②台風が発生した場合に起こり得る通学路の危険とそれに対する事前対策、指導について考察することができるようにする。
③防災ワークショップを通して、全教職員が参加し、防災意識、防災対応能力の向上につなげることができるようにする。
です。

ス
ラ
イ
ド
3



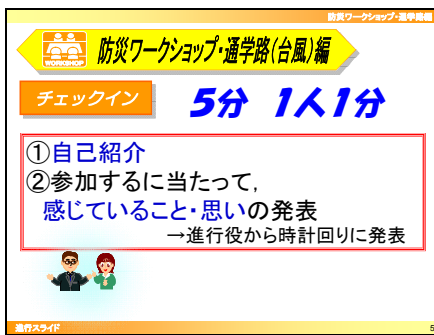
本日の流れをご覧ください。「防災ワークショップ・通学路(台風)編」は通学路点検に出掛け、そこで確認してきたことをまとめた地図を基に危険や対策、指導について話し合い、まとめていきます。時間は約〇〇分です。ご協力よろしく申し上げます。
※各グループの進行役を確認し、「グループ進行表」を配付する。
(※必要に応じて、次のスライド「ワークショップの趣旨・ルール」を用いてワークショップについて説明する。)

ス
ラ
イ
ド
4



(※必要に応じて実施してください。)
ワークショップの趣旨とルールを確認します。
ところでみなさんワークショップによる研修を受けたことがありますか？
ワークショップによる研修は、参加者が主体となって積極的に参加し、体験的に取り組むことができる研修です。互いにアイデアを出し合い、一人一人の参加意識が高まり、校内研修が活性化します。
主な役割分担は、ファシリテーター、グループ進行役、グループメンバーとなります。私は全体進行などを行うファシリテーターを務めます。
全員が話し合いに参加できる雰囲気を作るためにも「話を遮らない」「否定しない」「話しすぎない」の約束を守ってください。また、限られた時間内に実施するために活動を時間通りに区切って進めていきます。

ス
ラ
イ
ド
5



(※時間が無い場合は省略してください。)

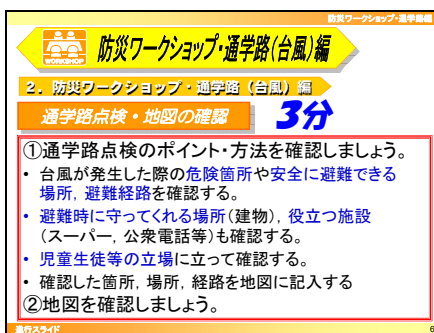
次に「チェックイン」を行います。「チェックイン」はワークショップの最初のステップです。アイスブレイクや自己紹介を通して雰囲気や和らげ、ワークショップの活動を活発にしようとするねらいがあります。

グループごと「簡単な自己紹介」と、「ワークショップに参加するに当たって、感じていることや思い」を1人1分で発表してもらいます。それではグループ進行役の方から時計回りに発表してください。では、どうぞ。

※ここから5分計時

時間です。やめてください。

ス
ラ
イ
ド
6



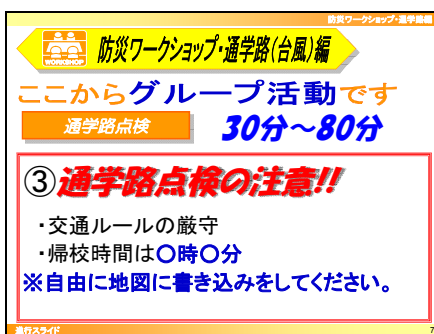
それでは、早速防災ワークショップを進めていきます。

※ここから3分間計時

最初にこれから出掛ける通学路点検のポイントや方法を確認します。通学路点検では、台風が発生した際の危険箇所や安全に避難できる場所、避難経路を確認してください。また、避難時に守ってくれる場所や建物、スーパー、公衆電話など役立つ施設等も確認してください。大切なのは児童生徒等の立場に立って確認することです。そして、これら確認した箇所、場所、経路を地図に記入していきましょう。

次に、各自、通学路点検をする自分のグループの地図を確認してください。それぞれグループごとに点検するコース、エリアで地図は違ってきます。

ス
ラ
イ
ド
7



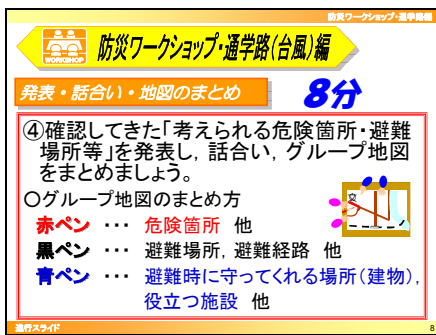
時間です。通学路点検をする地図を見て、状況をイメージできたでしょうか。台風で雨・風が激しい時に通学路ではどのような危険が考えられるでしょうか。

それでは、次の活動に入ります。次からグループ活動となります。参加者は地図とワークシートを活用しながら参加してください。私が時間や全体指示を行いますので、各グループ進行役の方はグループ進行表を参考に進行してください。ワークショップの趣旨である指定された時間で活動に取り組んでいけるようご協力をお願いします。

今からグループごと、通学路点検に出掛けてもらいます。交通ルールをよく守り、〇時〇分までに学校に戻ってきてください。確認したことは地図に自由に記入していきましょう。それではグループ活動となります。気を付けて、通学路点検に出掛けてください。

※ここから〇分間計時

ス
ラ
イ
ド
8



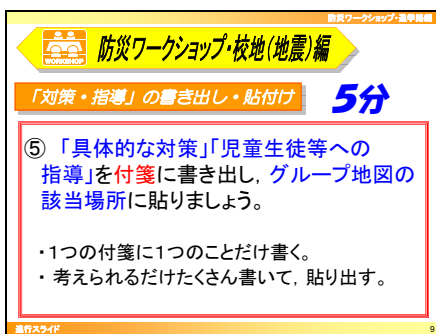
通学路点検お疲れ様でした。次の活動に入ります。それぞれ記入してきた地図を基に、通学路点検したポイントを発表していきます。進行役から順番に時計回りで1人1分以内に発表をお願いします。全員の発表が終わりましたら、自由に話し合い、その結果をグループ地図にまとめてください。グループ地図のまとめ方は、スライドの通りです。赤・黒・青の3色を使ってまとめてください。

時間は8分です。では、どうぞ。

※ここから8分間計時

※7分経過後、残り1分です。

ス
ラ
イ
ド
9



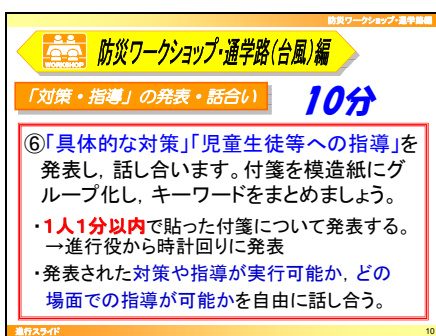
時間です。次の活動に入ります。付箋に「考えられる危険」を書いて、グループ地図の該当場所に貼ってください。1枚の付箋に1つだけ書いてください。考えられるだけどんどん書いてください。

時間は5分です。それでは、始めてください。

※ここから5分間計時

※4分経過後、残り1分です。

ス
ラ
イ
ド
10



時間となりました。次の活動に入ります。「具体的な対策」「児童生徒等への指導」の2点について、発表し、話し合います。先ほどと同じ順番で、1人1分以内に発表をお願いします。全員の発表が終わりましたら、「発表してもらった対策や指導が実行可能か」、「どの場面での指導が可能か」など自由に話し合ってください。

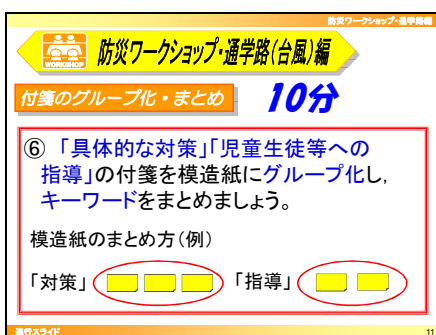
その後、対策と指導を書いた付箋を模造紙にグループ化し、共通のキーワードでまとめます。

時間は10分です。ではどうぞ。

※ここから10分間計時

※各グループ話し合い活動に入ったら、次のスライドへ

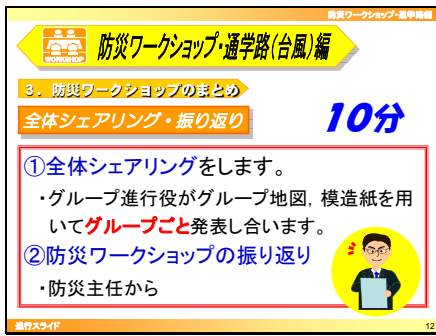
ス
ラ
イ
ド
11



※各グループ話し合い活動に入ったら、このスライドへ切り替える。

※9分経過後、残り1分です。

ス
ラ
イ
ド
12



時間です。作業をやめてください。ここまでがグループ活動でした。グループ進行役の先生、ありがとうございました。

※ここから10分計時

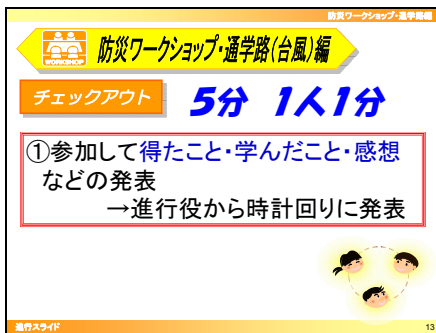
続いて、防災ワークショップのまとめに入ります。最初にグループの意見を全体でシェアリングします。グループごとにグループ地図と付箋をまとめた模造紙を用いて、出てきた意見や考えを発表してもらいます。時間は1グループ1分程度でお願いします。では、こちらのグループから発表をお願いします。

ありがとうございました。次のグループをお願いします。

(※時間に応じて質疑応答の時間)

最後に私からワークショップ全体を振り返っての感想や意見を述べます。(※ファシリテーター進行表参照)

ス
ラ
イ
ド
13



(※チェックインを省略した場合は省略してください。)

最後に「チェックアウト」を行います。「チェックアウト」はワークショップの最後に学んだことを伝え合い、確認するねらいがあります。

グループごと、「ワークショップに参加して、得たこと、学んだこと、感想」を1人1分で発表してもらいます。それではグループ進行役の方から時計回りに発表してください。では、どうぞ。

※ここから5分計時

時間です。やめてください。